

午前10時00分

**○委員長（池亀 睦子）**

- ・ 欠席委員連絡（中山 治委員）

午前10時00分開議

**○委員長（池亀 睦子）**

- ・ 開会宣告
- ・ 議題の確認

1 調査事件

- (1) 魚類の養殖に関する取り組みについて

**○委員長（池亀 睦子）**

- ・ 議題宣告
- ・ 本件については、8月20日開催の委員協議会において、調査の背景や、本市におけるキングサーモン完全養殖技術研究事業の現状などを確認し、調査のポイントを整理することを確認していた。
- ・ 本日の進め方だが、まずは正副委員長にて調製した資料により、本件調査の背景を確認した後に、理事者からキングサーモン完全養殖技術研究事業の現状などについて説明を受け、その後、調査のポイントなどを整理したいと思うが、そのような進め方でよろしいか。（異議なし）
- ・ それでは、資料1を御覧願う。この資料は、養殖業を取り巻く情勢について、国・北海道・函館市のそれぞれの養殖業に対する認識を取りまとめる形で、本件調査の背景を整理したものである。
- ・ 資料説明：資料1 養殖業を取り巻く情勢について（経済建設常任委員会正副委員長調製）
- ・ ここで、キングサーモン完全養殖技術研究事業の現状などについて、理事者から説明を受けたいと思う。
- ・ 理事者の入室を求める。

（農林水産部 入室）

**○委員長（池亀 睦子）**

- ・ それでは、資料の説明をお願いします。

**○農林水産部長（鹿磯 純志）**

- ・ 資料の説明の前に、これまでの取組について話をさせていただく。本市においては、令和4年度から、国の地方大学・地域産業創生交付金を活用した地域水産業創生推進事業として、キングサーモンの完全養殖技術研究事業と、コンブの漁業振興研究事業を行ってきた。令和6年度までの間、毎年、キングサーモンについては、南茅部地域の定置網で漁獲された天然の親魚から卵と精子を取り出して、人工授精による稚魚の人工ふ化に成功しているところであり、令和5年度には稚魚の成長とともに、函館市国際水産・海洋総合研究センターのほか、市内のふ化場において中間育成試験を開始したところである。令和6年12月には、中間育成により成長した種苗を函館漁港に設置した生けすに収容して、国産人工種苗による初めての海面養殖試験を開始し、本年6月30日に初めて水揚げすることに成功した。そして先月には、令和4年に生まれて成長した人工ふ化魚から、卵と精子を取り出

して人工授精を試みた結果、無事に発眼卵となったことを確認したので、今後これが順調にふ化すると、いよいよ完全養殖の第1世代が生まれる状況が間近となっている。今回は資料に基づき、研究事業のこれまでの取組の概要と、動画でこれまでのキングサーモンの成長の過程を御覧いただきたいので、よろしく願います。

#### ○農林水産部漁業活性化対策担当課長（佐藤 貴洋）

- ・ 資料説明：函館市におけるキングサーモン完全養殖技術研究事業について（令和7年9月10日付農林水産部説明資料）
- ・ 動画による説明：令和4年生まれの養殖キングサーモン初水揚げまでの道のり

#### ○委員長（池亀 睦子）

- ・ お聞きのとおりである。
- ・ ただいまの説明について、各委員から確認したいことはあるか。（なし）
- ・ 副委員長も特にないか。

#### ○副委員長（芝井 穰）

- ・ 特にないか。

#### ○委員長（池亀 睦子）

- ・ ほかにないか。（なし）
- ・ 本市におけるキングサーモン完全養殖技術研究事業の現状などについて確認することができた。農林水産部においては、お忙しい中、本委員会の調査に御協力いただき感謝する。
- ・ 理事者は御退室願う。

（農林水産部 退室）

- ・ 本日の農林水産部からの説明も勘案し、調査のポイントを整理したいと思うので、資料2を御覧いただきたい。
- ・ この資料は、調査のポイントと他都市の事例についてということで、8月20日の委員協議会において確認した本調査の2つの観点である、魚類養殖における育種の方法と、種苗の育成環境について、本市のキングサーモン完全養殖技術研究事業に照らし、検討すべき具体的内容とその手法、参考とした他都市の事例を整理したものである。
- ・ 資料説明：資料2 調査のポイントと他都市の事例について（経済建設常任委員会正副委員長調製）
- ・ 正副としては、当委員会の調査の参考として、山梨県水産技術センター忍野支所及び岡山理科大学に対して行政調査を行い、キングサーモンの育種と好適環境水について調査を進めてはどうかと考えているが、いかがか。（異議なし）
- ・ 日程については、10月20日から10月22日までの3日間としたいと思うが、よろしいか。（異議なし）
- ・ 行政調査時の調査票については、山梨県水産技術センター忍野支所と岡山理科大学の取組などを勘案の上、作成することとし、内容については正副に一任願いたいと思うが、いかがか。（異議なし）
- ・ そのほか、本件について各委員から何か御発言あるか。（なし）
- ・ 本件については、委員会の閉会中継続調査事件とすることでよろしいか。（異議なし）

- ・ 閉会中継続調査事件については、調査の趣旨・目的を踏まえた理由をもって議長に申し出たいと思う。これに御異議ないか。(異議なし)
  - ・ 議題終結宣告
- 

(2) ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書について

**○委員長（池亀 睦子）**

- ・ 議題宣告
  - ・ 本件については、北海道森林・林業・林産業活性化促進議員連盟連絡会から、森林吸収源対策の積極的な推進による2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、国に対し意見書の提出をお願いしたい旨の要望書が提出された。正副としては、要望書の趣旨が理解できるものであることから、本委員会から意見書案を提出したいと考えている。意見書案については、既に委員の皆様へ配付している。
  - ・ 配付のとおり、意見書案を本委員会から議長に提出したいと思うが、これに御異議ないか。(異議なし)
  - ・ 条項、字句の修正については、委員長に一任願いたいと思うが、これに御異議ないか。(異議なし)
  - ・ そのほか、本件について各委員から何か御発言あるか。(なし)
  - ・ 議題終結宣告
- 

2 その他

**○委員長（池亀 睦子）**

- ・ 2のその他だが、各委員から何か御発言あるか。(なし)
- ・ 散会宣告

午前10時31分散会